

## 聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。  
 研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会研究倫理審査委員会にて許可されたものです。  
 本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用して欲しくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	内科系医療技術負荷度調査		
② 実施予定期間	研究承認日 ～ 2020年 6月 30日		
③ 対象患者	2018年4月1日から2018年9月30日の間に当院に入院されていた患者さま		
④ 対象期間	2018年4月1日 ～ 2018年9月30日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	内科系全診療科		
⑦ 研究責任者	氏名	東 治道	所属 腎臓内科
⑧ 使用する資料等	本研究の実施にあたり以下の臨床データを取得使用します。		
	【研究に用いるDPC*データ（臨床データ）】		
	施設情報	DPCデータ様式3	入院施設に関する情報（施設の病床数、入院料等の情報）
	患者別 匿名化情報	様式1	診療録（カルテ）情報 （患者さんの入退院年月日、入院の目的、主な病名、身長・体重等の情報）
		Hファイル	カルテからの日別の匿名化情報 （患者さんの重症度、医療・看護必要度に関する情報）
		入院EF統合ファイル	入院患者の医科点数表による出来高情報（患者さんに対する診療内容や診療報酬に関する情報）
Dファイル		診断群分類点数表により算定した患者に係る診療情報請求情報（包括的に算定する診療報酬の情報）	
*「DPC」とは、医療行為ごとに料金を算出する従来の「出来高払い方式」とは違い、入院される患者さまの病気、症状をもとに、処置などの内容に応じて定められた1日当たりの定額の点数を基本に、包括で医療費を計算する新しい方法です。			

<p>⑨ 研究の概要</p>	<p>本研究の実施にあたり、前ページ⑧の臨床データを取得使用します。取得した臨床データをもとに、当時の主治医に対し、診療に関する医師の負荷についてアンケート調査を行い、これを取得した臨床データと合わせて分析し、内科系診療における医師の診療の負荷の状況を把握します（過去の事象について調査する研究です）。</p> <p><u>※あなたの当時の主治医が、既にアンケート調査に回答済みの場合は、研究データからあなたの情報を削除することができませんので、ご了承ください。</u></p>	
<p>⑩ 倫理審査</p>	<p>研究倫理審査委員会承認日</p>	<p>2019年 2月 12日</p>
<p>⑪ 研究計画書等の閲覧等</p>	<p>研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳しいことにつきましては、下記の問い合わせ先にご連絡ください。</p>	
<p>⑫ 結果の公表</p>	<p>本研究の結果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合があります。</p>	
<p>⑬ 個人情報の保護</p>	<p>個人情報を保護するために責任者を設定します。研究を実施する際も個人を特定できる情報は使用せず、特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」といいます）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。</p>	
<p>⑭ 知的財産権</p>	<p>一般社団法人内科系学会社会保険連合に帰属します。</p>	
<p>⑮ 研究の資金源</p>	<p>本研究の費用は、内科系学会社会保険連合より拠出されます。</p>	
<p>⑯ 利益相反</p>	<p>研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。</p>	
<p>⑰ 問い合わせ先・相談窓口</p>	<p>医療情報部 医療情報管理課 課長 平井 幸彦</p>	
	<p>電 話</p>	<p>0942-35-3322（内線：6406）</p>